

セルフパブリッシュ
Self Publish

個人出版の発展と将来の作家さんの未来のために、ささやかながら「eBook Brain」の電子書籍作成のノウハウをすべてあげます。

セルフパブリッシュ 夢が現実化する

本格的に電子書籍時代が到来して、セルフパブリッシュという夢を、誰でも現実化できる時代がきました。この本は僭越ながら、そのお助けをする本です。誰かに喜んでもらうことが私の喜びでもありますので、お役に立てば本当にうれしいです。

この本に何が書かれているのか

電子書籍の作り方に関心がある人に向けて作った本です。幅広く電子書籍について扱っている書籍はたくさんありますから、「**電子書籍のセルフパブリッシュ**」という、**その一点に特化した内容に的を絞りました**。つまり趣味や副業で個人が電子書籍を作成するために用意された、電子書籍ということになります。

WordやOpen Officeという文章作成ソフトから、PDFやePUBの電子書籍を作成していきます。ただし、WordやOpen Officeの使い方を、何十ページもかけて丁寧に解説するマニュアル本ではありません。私の実感としては、現在、ネットに情報が溢れていますし、慣れた人ならばソフトウェアの使い方は、直感でだいたいわかります。これからの時代、そうしたマニュアル本のたぐいは、価値を喪失していくような気がしています。

そこで本書では、どちらかという困りそうな箇所をピックアップして解説したり、現在のバグや仕様の情報を提供しています(次の項を読んでもらえればわかると思いますが、電子書籍時代はそのようなスタイルを可能にしているのです)。さらに電子書籍の楽しそうなネタや、作者の視点を提供していくことに力を注いでいます。

そして何よりも**eBook Brainで培ったノウハウを出し惜しみすることなく、要点を絞って具体的に説明しています**。至らぬ点もあるかと思いますが、是非楽しんでもらえれば幸いです。

ブログ連動型の新しい電子書籍 PDF書籍×WP雑誌

また、好奇心旺盛で新しいものが好きな筆者ならではの新しいチャレンジを、この電子書籍で行っています。本書はブログ連動型の、新しい電子書籍の形を提案しています。

なぜ、ブログ連動書籍なのかと言いますと、変わらない情報と移り変わりが激しい情報を切り分けてみたらどうか、と考えたからです。たとえば、PhotoshopやExcelなどのソフトウェア書籍は、新しいバージョンがでると、急激に古い書籍は価値を失います。同様に、現在の電子書籍の世界も、テクニカルな面で流動的な部分を内包しています。新しいバージョンがでると、急激に古い書籍は価値を失います。同様に、現在、電子書籍の世界もテクニカルな面で流動的な側面を内包しています。

それならば、流動的な情報はブログの限定ページのような形にし、変わりにくい情報のみPDFの電子書籍にすればいいと考えたのです。時代とともに移り変わりやすい情報かどうかを基準に切り分けています。

- Wordpress雑誌(WPubと命名) 流動的な情報を扱う電子雑誌
- PDF書籍 変わりにくい電子書籍の作り方やノウハウ

という役割分担をして、リンクで繋いでいます。

このように分ければ、ブログの方は気楽に新しい情報を追加できますし、読者の方は新しい情報に触れることができます。WPubはPDF化してダウンロードできる仕組みを導入しています。

少し余談になりますが、Wordpressを選んだ理由は、ページをめくる電子書籍のビューアより、どのブログよりも、Wordよりも、はるかに使いやすく設計が美しいと思うからです。Wordpressはいろいろな面で個人的に高く評価しています。将来的にWordpress中心に電子書籍を作りたいと思っているぐらいです。

ビジネス書を見ていると、同じような著者が同じような内容で何冊も書籍化している場合があります。もちろん、ビジネス的な事情はあるのですが、購入者の視点から見ると、分ける意味がまいわかりません。少し新しい情報を追加するだけであれば、バージョンアップ書籍ではないのでしょうか。そこで、eBook Brainでは、下記のようなコンセプトを掲げています。

- 電子書籍とブログの橋渡し
- 進化する電子書籍(バージョンアップ書籍)

既存の本をPDF化するだけでは、電子書籍の特性を生かせていません。やはり新しいメディアには、新しいチャレンジが必要だと思います。

このような電子書籍はどうでしょう、というネタ本、実験本、提案本でもありますから、もしも付き合ってくれる方がいれば、ご購入いただければ幸いです。

ブログ連動 WPub雑誌 秘密記事

早速、連動。Wordpressでテクニカルな記事を見たい場合、下記のリンクをクリックしてください。ブログの記事は必要に応じて加筆されます。発行されているパスワードを入力してください

[-WPub-文章作成ソフトのすすめ 最良の書籍作成方法を探る](#)

電子書籍のプラットフォームや拡張子、制作環境やコスト面などを複合的に考えていくと、当面、電子書籍は文章作成ソフトで作るのがいいのではないかという、自然な結論に到達しました。前置きはこのぐらいにして、電子書籍の具体的な作り方に入っていきます。

目次

この本に何が書かれているのか.. 2

ブログ連動型の新しい電子書籍 PDF書籍×WP雑誌.. 4

-WPub-文章作成ソフトのすすめ 最良の書籍作成方法を探る 8

目次.. 9

セルフパブリッシュの執筆・編集.. 12

文章作成ソフトで簡単に電子書籍を作成する.. 12

セルフパブリッシュ 夢が現実化する.. 2

-WPub- Open Office Writerで電子書籍を作成する方法 要点のみ解説.. 13

-WPub- 解像度の基礎知識 4点.. 13

-WPub- フォントは自由に使えるわけではない。混沌としたフォントのライセンス形体を把握する.. 14

-WPub- 電子書籍時代の新しい編集のあり方.. 16

書籍ビジネスをどのように進化させていくのか 電子書籍を気楽に品質を高く保つための具体的なプラン.. 16

-誰でもできる市場調査の仕方-. 20

セルフパブリッシュのデザイン.. 23

電子書籍のデザインは極めてシンプル.. 23

-WPub- 電子書籍の作成のために便利な海外のデザインサイト 30

セルフパブリッシュ PDFとePUB. 31

-WPub- 徹底的にPDF作成ソフトを比較してみた研究記事.. 31

ePUBで電子書籍を出版するために必要なスキルと流れ.. 32

-WPub- eBook Brainが培ってきたePUBのノウハウをすべて暴露.. 35

-WPub- マイナーだけど、活用できる海外のePUB作成ソフト・プラグイン ベスト2. 35

セルフパブリッシュの戦略.. 36

電子書籍ほど素晴らしいモデルはない.. 36

4つのリスクから解放される電子書籍ビジネス.. 37

売れるものより好きなものを書こう。その5つの理由.. 46

手持ちの駒と駒の強さという考え方から戦略を考える.. 58

セルフパブリッシュの販売.. 62

電子書籍の立ち読みと出版社の勘違い?.. 62

電子書籍の価格はどうあるべきか(ビジネス書から画集まで) 63

販売サイトを選ぶ際に外せない2つの基準.. 69

ブログ戦略の最大のメリット.. 71

これだけは外せないアクセスの見方.. 73

-WPub- 電子書籍を販売するためのお役立ちサイト.. 74

-Wpub- eBook Brain編集後記.. 75

電子書籍の作り方

お試し版はここまでになります。

続きが見たい方は、次のサイトに飛んでください。

サイト内で他にもフリーの記事を公開しています。

[電子書籍 セルフパブリッシュ](#)

個人出版専門のホン 「セルフパブリッシュ」

<http://p.booklog.jp/book/23749>

著者 : ebookbrain

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/ebookbrain/profile>

発行所 : ブクログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社paperboy&co.

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/23749>

ブクログのパブー本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/23749>